



2024年が終わろうとしています。振り返ってみると、多くの方とのご縁が広がった1年でした。

新しい水引大使が5名増え、総勢17名となりました。それぞれの水引大使が多くの生徒さんと水引講座を進めておられます。

和文化の普及活動を進める組織との協業も進み、外国人向けのワークショップや観世能楽堂での水引髪飾りショーへの参加など、新しい分野での水引の活動も行えるようになりました。

来年には海外でのワークショップの話も進んでおり、当協会が目指している国内外で水引を広める活動の新たな一步になると信じております。

2025年も水引のある生活を皆様に楽しんでいただけるよう、精一杯努力していくたいと思います。

代表理事 重田恭子

【お知らせ】

●次回の資格試験は3月開催です。

3/8(土)対面

3/9(日)オンライン

改めて1月中旬に詳細及び、申し込み受付のご案内を致します。

この度、新たに5名の方が水引大使になられ、合計で17名となりました。

新たに合格された大使

- ◆須藤洋子（東京）
- ◆土屋由香（東京）
- ◆関根みどり（群馬）
- ◆山口綾子（神奈川）
- ◆渡邊亜琴（東京）

2024年協会 主な活動報告

- ◆2024.1 成田空港「天正堂」にて販売開始
- ◆2023.7 西武渋谷店出店
- ◆2023.8 松屋銀座ディスプレイ＆ワークショップ担当
- ◆2024.8 浅草水引屋和すたいる開店
- ◆2024.9 MOTO Japanグランプリ ピンバッヂ採用
- ◆2024.10 会員作品展
- ◆2024.11 和伝祭（観世能楽堂）水引髪飾りショー参加



Topics1 10/11～10/13 第4回会員作品展を開催

2024年会員作品展が、世田谷区成城にあるアートギャラリー チェリー成城で開催されました。今年も協会会員の初級から上級、水引大使までたくさんの方にご参加いただきました。作品展のテーマは「飛躍」鳳凰や宝船といった古典的な作品から、美しい羽や鳥をモチーフとした作品やバスクケットゴールという意外性のあるものなど各々の個性が際立つ作品が会場を彩りました。初日から多くの方々にご来場いただき、作品ひとつひとつを覗き込みながらどのように作られているのか見入っている姿がとても印象的でした。



最終日の夕方には授賞式を行いました。受賞された方の中には名古屋から授賞式に駆けつけてくれた方もいらっしゃいました。いつもオンラインレッスンを受講されており、講師とは授賞式で初めての対面だったそうです。喜びもひとしおですね！

一本の水引から作られる作品はさまざまな形に変化し、水引の無限の可能性に驚かされます。積み重ねてきた技術や創造性を作品展という場で披露し合うことでお互いを刺激し合い、さらに切磋琢磨していきたいですね。来年はどのような作品に出会えるのか今から楽しみです。

今年度の受賞作品をご紹介します。（水引大使の作品は対象外）

大賞



大賞

東祐見子さん

『Dual Swan Harmony』

白鳥の纖細な羽、黒鳥のエレガントなフォルムに多くの方が惹きつけられました。2羽の白鳥はいずれ大空へ飛び立つのでしょうか。

和モダン賞



デザイン賞



永田茉美さん

『水が結ぶ、こいしい珈琲』

珈琲にコーヒー豆、鯉に水、ストーリーを聴くとなるほどと思う深い意味がありました。色々な素材やモノが集まっているのにバランスよくまとまっている素敵なお品でした。

アイディア賞



片屋とも子さん
『バスケ部』

搬入で持ってこられた時、みんなからおーーーの声が上がりました。大中小のバスケットボール以外にボール、シューズ、カバンも出てきました。ナイスアイディアですね。

努力賞



玉井理恵さん

『日本の四季』

縦横50cm以上ある額に綺麗に並んだ七宝結び。そこへ四季の色のグラデーションが重なる見応えのある作品でした。何個の七宝結びを結ばれたのでしょうか！

新人賞



井野友紀さん
『あじさい』

配色と全体のバランスが素晴らしい、そして一つ一つ丁寧に作られていました。ずっと見ていたくなるそんな作品でした。

【お知らせ】

2025年の作品展は、11/1～11/3の開催を予定しております。

皆様、ぜひご参加ください。

Topics2 浅草「水引屋 和すたいる」開店



2024年8月 浅草にて、協会初の店舗「水引屋 和すたいる」が開店しました。小さなお店ですが、協会ブランドや大使メンバーの商品を販売しております。

浅草寺の目の前「江戸まち伝法院通り」沿いで、連日多くのお客様が行き交う通りです。海外からのお客様が多く、英語での接客に日々奮闘しております。

店番担当が揃う日、かつお天気の良い日のみの不定期な開店ですが、開店日はInstagramなどでお知らせしていくようにしますので、浅草観光を兼ねて、ぜひ覗きにいらしてください。



◀風情ある通りに面しており、目の前は写真映えスポットです！



編集後記

私にとって作品展は、和モダンの仲間や東京の友人と久しぶりに会える機会であり、いつもワクワクします。今年も素晴らしい作品に囲まれて、仲間との時間を楽しみながら刺激をたくさんいただきました。来年は努力が実を結びさらに勢いづくと言われる乙巳(きのとみ)の年です。みなさまにとっても飛躍の年となりますように。(Topics1 作品展原稿担当:青野)

今年も協会の様々な活動に参加する機会があり、水引との豊かな日々を過ごさせていただきました。毎年進化する作品展の皆様の作品にも刺激を受け、また創作意欲が湧きました。来年は、どんな年になるでしょうか？楽しみです。(編集担当 小笠原)

